社協スローガン「くらしの進化、地域へ深化、社協の真価」支え人集団！

ごーごー☆ちいき

社会福祉法人　都城市社会福祉協議会

〒885-0077 宮崎県都城市松元町４街区１７号 Tel 0986(25)2123 Fax 0986(25)2103
E-mail info@m-syakyo.or.jp URL http://www.m-syakyo.or.jp

No.26
2010年(平成22年)
10月15日発行

赤い羽根共同募金運動 スタート！

「地域の福祉 みんなで参加」

10月1日～12月31日

（平成２２年度スローガン）

今年も、１０月１日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」がはじまりました。

「地域の福祉 みんなで参加」をスローガンに、家庭で、学校で、職場で、街頭で実施されるこの募金運動は、地域社会のたすけあい運動として、「だれもが住みなれた地域で安心して暮らすことが出来る社会」を目指して実施される募金運動です。

集められた募金は、「だれもが安心して暮らすことができる社会」を目指して活動されている団体の事業に配分され、子どもから高齢者、障がい者、地域住民をも対象とした幅広い活動を財政面で支援しています。

今年も、みなさまのご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

←今年度の赤い羽根共同募金のポスター

平成２３年度 赤い羽根共同募金助成金申請 説明会のお知らせ

来年度、赤い羽根共同募金の助成を受けて事業を行いたい団体を対象に、申請に向けた具体的な説明を行います。助成を希望される団体はご参加ください。

開 催 日：平成２２年１１月２９日（月）　１４時００分から
開催場所：都城市総合福祉会館（都城市松元町４－１４）
対象事業：じぶんの町を良くするための各種事業
問い合せ：宮崎県共同募金会都城市支会（Tel 25-2123・Fax 25-2103）社会福祉協議会内

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

特集 赤い羽根共同募金

「赤い羽根共同募金」とは・・・

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和２２年に「国民たすけあい運動」として誕生して以来、今年で６４年目を迎えます。

当時は、戦後の復興に向けた“たすけあい運動”として始められましたが、現在では、だれもが住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう、民間の社会福祉活動を支援する取り組みを行っています。

「赤い羽根共同募金」のしくみ

募金の名称	実施期間	都城市の目標額	助成先
赤い羽根募金(一般募金)	１０月１日～１２月３１日	３２，９１２，０００円	県内、市内の団体
歳末たすけあい募金	１２月１日～１２月３１日	５，４９６，０００円	市内の団体

赤い羽根共同募金

おねがいします！

10月1日～12月31日

翌年度

平成23年度

県内と市内の団体に助成

翌年度

平成24年度

報告書の提出

集められた募金は県の共同募金会で集約後、県域と市内の助成に分けられ、翌年度（２３年度）に団体に助成されます。　助成対象の事業が終了した後、翌々年度（２４年度）までに報告書を提出していただきます。

【使われ方】

～宮崎県内の福祉のために～
- 福祉車両（車いす対応）等の寄贈
- 福祉施設などの修理、修繕
- 福祉団体の活動のために…　など

～都城市内の福祉のために～
- 福祉（ボランティア）団体の事業のために
- 福祉イベント等の開催のために
- 地域の福祉事業のために…　など

歳末たすけあい募金

すべて今年度中の実施になります。

12月1日～12月31日

今年度中

市内の団体に助成

3月までに

報告書の提出

今年度集められた募金は、県の共同募金会で集約後、その全額が市内で今年度実施する事業(団体)に助成されます。助成対象の事業が終了後、今年度中に報告書を提出していただきます。

【使われ方】

～都城市内の福祉のために～
- 高齢者、障がい者の住宅環境の整備、補修、改修、生活用品等の購入
- 一人暮らし高齢者、精神障がい者等の地域見守り訪問活動
- 低所得世帯支援事業、失業者等緊急経済雇用対策事業
- 一人暮らし高齢者等もち、おせち弁当配布…　など

なお助成については、希望する団体から交付要望書を提出していただき、それをもとに審査委員会の審査を経て助成されます。詳しくは「はねっと」（http://hanett.akaihane.or.jp/）をご覧ください。

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

昨年度の募金実績と助成

●平成２１年度 募金実績

赤い羽根共同募金（一般募金）：２６，０６２，４７５円（目標達成率７９．２％）
歳 末 た す け あ い 募 金：　４，２８５，７１３円（　〃　７８．０％）

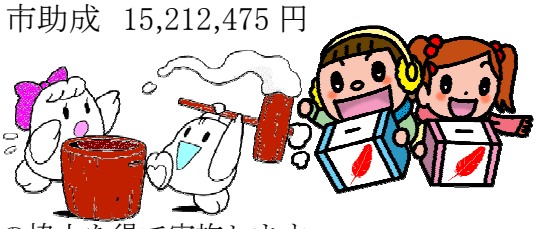
●平成２１年度 歳末たすけあい募金助成の状況

在宅福祉サービス		児童福祉施設整備		独居高齢者支援		障がい者生活支援		地域福祉拠点整備	
22 件	805,212 円	5 件	150,000 円	1 件	200,000 円	6 件	130,000 円	1 件	20,462 円
地域福祉活動		**地域福祉サービス**		**地域福祉啓発**		**地域活動応援**		**運動推進**	
31 件	1,268,700 円	16 件	1,387,500 円	1 件	76,840 円	1 件	45,068 円	6 件	201,931 円

●平成２２年度 共同募金（一般募金）助成の状況

高齢者福祉		障害児者福祉		児童・青少年福祉		住民全般福祉	
8 件	379,000 円	26 件	1,501,000 円	36 件	911,000 円	75 件	12,421,475 円

※実績額　26,062,475 円　－　県域助成　10,850,000 円　＝　市助成　15,212,475 円



今年の「赤い羽根共同募金運動」と募金の種類

●赤い羽根共同募金（一般募金）　目標額：32,912,000 円

①戸　別　募　金（目標額：21,008,000 円）
自治公民館組織（公民館未結成地区は行政協力員または班長）の協力を得て実施します。

②法人・篤志家募金（目標額：　5,681,000 円）
市内の企業や医療・福祉法人並びに篤志家にたいして、民生委員児童委員の協力を得て実施します。

③街　頭　募　金（目標額：　864,000 円）
ボランティア・福祉団体及び民主団体の協力を得て、繁華街において本運動のＰＲと併せて募金活動を行なうほか、各種行事の機会に実施します。

④学　校　募　金（目標額：　1,648,000 円）
市内の保育所（園）、幼稚園、小・中学校、高校、専門学校などに協力をお願いして運動会などの機会に実施します。

⑤職　域　募　金（目標額：　2,860,000 円）
企業、団体、官公庁などの職場で協力をお願いします。

⑥興　行　募　金（目標額：　489,000 円）
イベント等での益金を寄付していただくものです。

⑦空缶募金・その他（目標額：　362,000 円）
職場や家庭で空缶や貯金箱に貯めた募金等を寄付していただくものです。

●歳末たすけあい募金　目標額：5,496,000 円

赤い羽根共同募金は、たすけあい募金として、様々な場面で様々なときにご協力をお願いしています。
みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

「赤い羽根共同募金」の“なぜ”“なに”

赤い羽根共同募金の質問やお問い合わせは都城市支会事務局(25-2123:社会福祉協議会)まで

Q．赤い羽根共同募金は、どんなことに使われているの？
A．地域のためにがんばっている団体の事業を支えるために使われています。
くわしくは、「はねっと」（http://hanett.akaihane.or.jp/）をご覧ください。

Q．赤い羽根共同募金とほかの募金の違いはどんなところ？
A．常に“地域の福祉”のために活かされているのが赤い羽根共同募金です。
“地域の福祉”とは「だれもが住みなれた地域で安心して暮らせる社会」を目指していますので、福祉サービスは勿論、時には環境問題や防犯などに取り組むこともあります。
非常に幅広く活用される募金（財源）であると言えます。

Q．なぜたくさんの募金の種類があるの？
A．赤い羽根共同募金は“たすけあい”の気持ちから生まれた募金として、一人ひとりにご協力いただくことを目指しています。このことは“地域の福祉”を支える役割を担っていただき関心を持つきっかけにしていただきたいからです。

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

◆地域福祉事業紹介◆

『地域で支える子育て』

市内各地区で地域で子育てを支援する事業が展開されています。そのような中、今号では庄内地区乙房小学校区の「あおぞらサロン」と高崎地区において開設した「寺子屋サロン」の取り組みを紹介します。

庄内地区発！

あおぞらサロン

～地域・学校・児童・保護者が共に育ちあう関係づくりの実践～

【目　的】

地区に暮らす子育て中の方々が、安心して働ける環境づくりと地域の人々との顔の見える地域づくりを目的として「学童サロン」を開設しています。

↑　あおぞらサロンはとても楽しいよ！

【経緯・背景（サロン開設までの取組み）】

庄内地区は市地域福祉活動計画策定（平成１５年４月）以降、「子ども」をキーワードにした取組みを積極的に実践してきました。平成１５年度から３ヵ年、モデル事業として、地域ぐるみの福祉教育について学校・地域・社会福祉施設など多くの方々との協議や、保護者を対象としたアンケート調査の実施などを行いました。その結果、庄内地区（中学校区）における実践活動より、もっと身近な地域（小学校区）での実践が重要であるとがわかりました。平成１７年度から乙房小学校区において、「学童サロン」が開設しました。当初は支援者（ボランティア）の発掘に苦労しましたが、地域住民の口コミによる募集活動で開設することができました。

【成　果】

平成１７年度に開設して以来、地区社協・地域の方々・学校との連携のもと、活動も年々充実してきました。

☆ サロンを支えるボランティアグループの発足（乙房っ子を育てる会）平成２０年１０月発足

☆ 特技・資格を持った住民の方を発掘でき、様々な体験活動をプログラムに取り入れられるようになった。

☆ サロンを利用していた児童が中学生となりボランティア（支援者）としてサロンに参加する等**「共に育ちあう・学びあう」**関係ができてきました。

↑中学生のお姉々さんと一緒に　楽しいな！

【今後の展開】

この活動は、乙房地区の住民の方や学校の理解のもと開設依頼、継続して活動展開しています。今後も地区内の多くの方々と共に子どもを通して「共に育ちあう」関係でこの事業に取り組んでいきます。

↑　乙房っ子を育てる会のメンバーのみなさん

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

社会福祉法人都城市社会福祉協議会広報紙「ごーごー☆ちいき」

高崎地区発！

寺子屋サロン

～子どもの自主性を尊重しながら、地域で子育てを支える実践～

【目　的】

長期休暇時における子どもの「居場所づくり」と自分たちで遊びや体験活動を通して、互いに教えあい、協力しながら「仲間づくり」や「自分発見」することを目的として開設しました。

【経緯・背景（サロン開設までの取組み）】

高崎地区社会福祉協議会では、地区地域福祉計画に基づいて『星も町も人もキラキラ“ありがとう”があふれる安心安全のまちづくり』の実現を目指し、地域福祉事業の推進を図っています。高崎地区では、各自治公民館において、「ふれあいいきいきサロン」を実施してきました。一人暮らしの高齢者や話し相手が欲しい、仲間が欲しいという方に公民館等で会食・レクリエーション・健康チェック等を行い「楽しいひと時」を過ごして頂きました。本年度は、地区全体でなにか一つの事業を実施しようということで、学校をとおして地区全体に呼び掛けをし、地区社協開設場所であるふれあい交流センター「さわやか館」にて、児童・生徒・地域住民を対象とした「寺子屋サロン」を開設しました。

↑　みんなで楽しく遊んでま～す！

↑たちばな天文台で星について勉強したよ。

【成　果】

☆ 参加者が自ら「遊びのプログラム」を企画実行したことにより達成感を味わうことができた。

☆ 参加者（児童・保護者）やボランティアさんからたいへん好評でした。

[利用者の声]

◎ 家にいるよりお友達がいるので楽しい。

◎ 僕が３年生（現２年生）になってもやってね。

◎ 日中働いているのでたいへん助かりました。

[ボランティアさんの声]

◎ 子どもたちとふれあうことにより元気が出ます。

【今後の展開】

今回の開設にあたり、「開設場所までの送迎が難しい」との声が保護者から聞かれました。今後はそのような面も含めて小学校区ごとにサロンが開設できるよう、学校・地域住民・関係機関との協議を進めていきます。

ボランティアさんと画用紙で面や剣を作ったよ！←

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

みやこんじょ元気座談会・県民ブレーン座談会

～いきいき集楽（集落）中山間地域の底力とまちづくりの秘訣～

8 月 26 日（木）に東国原宮崎県知事との『みやこんじょ元気座談会・県民ブレーン座談会』が開催され、地元地域関係者をはじめ、県社協、市社協・行政関係および本市の地域福祉について共同研究している同志社大学社会学部上野谷加代子教授、学生など 40 人が参加し、吉之元地区の地域づくりや少子高齢化など地域課題について意見交換を行い、地元住民グループより中山間地域における施策として『福祉特区構想』を知事に提言しました。

↑「福祉特区」の考えはすばらしい！

◆福祉特区構想（規制緩和案）

◎ 福祉コンビニと共遊の館の生産活動に関する全ての税金の免除（消費税・揮発油税）・住民によるガソリン、灯油の配達・空家対策
◎ 特区内での福祉備品購入に関する免税措置
◎ 食糧管理法の規制を全廃
◎ 中山間医療対策（研修医に中山間地域勤務を位置づけるなど）
◎ 福祉マネーの自給と福祉サービスを実施できるまでの県及び国の支援の徹底　　など

■これまでの取組み

平成 15 年の地域福祉活動計画策定以降、自分たちの暮らす地域の良さを活かしつつ、不便さも前向きに捉え事業展開を行ってきました。

☆ よしのもと共遊の館（拠点の整備）
☆ 吉之元まるごと体験学習（環境学習）
☆ 自然環境パトロール隊
☆ よしのもと元気市場（地場産品の販売）など

↑「里山ファーム構想」実現します！

■今後の取組み

◆里山ファーム構想　　実現に向けて知恵をみんなで出し合おう！

◎ 里山パークゴルフ場の整備（18 ホール）　◎ 農家民泊事業の推進　◎ 米を使った商品開発
◎ 食事処さとやまの運営（オーガニックレストラン）　◎ あんしん宅食事業（高齢者見守り支援含む）

吉之元よかとこ発見塾

平成 8 年に吉之元町の水源である湧水上付近に養豚場建設の計画がもちあがったことから結成され、環境に関する勉強会や運動などを展開した結果、問題を回避することができました。この出来事を機に、現在では地域の様々な生活課題について地域住民の共通理解のもと、地域おこしに取り組んでいます。

↑今年もたくさん蕎麦が獲れました！

※ 吉之元町折田代地区が宮崎県の「いきいき集落」の認定を受けました。

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

講演会の案内

― 都城市地域福祉推進大会 ―

テーマ：「地域のみんなで支えるしくみづくりを目指して」

☆ 日　時 … **平成２２年１１月２０日（土）**
午後１時～午後４時

☆ 内　容 … 第１部／社会福祉功労者等表彰式
第２部／講演会
講 師：初鹿野 聡 氏
（ＮＰＯ法人みんなのくらしターミナル代表理事）

☆ 場　所 … 都城市総合文化ホール中ホール

☆ 入場料 … 無料

■問い合わせ先
都城市福祉課／23－2980
都城市社会福祉協議会総務課・地域福祉課／25－2123

― 認知症講演会 ―

テーマ：「支える側が支えられるとき」
～認知症の母が教えてくれたこと～

☆ 日　時 … **平成２２年１２月１１日（土）**
午後１時３０分～午後４時

☆ 講　師 … 藤川 幸之助 氏（詩人・児童文学作家）

☆ 場　所 … 都城市総合文化ホール中ホール

☆ 定　員 … ６８０人

☆ 入場料 … 無料（ただし事前の申込み必要）

☆ 申込〆切 … **平成２２年１１月２６日（金）**

☆ その他 … 入場の際は整理券が必要です。整理券は１１月下旬から介護保険課・社会福祉協議会で配布します。

■問い合わせ先
都城市介護保険課／23－3184
都城市社会福祉協議会地域福祉課／25－2123

募　集！

赤い羽根共同募金の街頭募金協力団体　募集

赤い羽根共同募金運動期間中に、市内の各イベントや店舗において街頭募金運動に取り組んでいただけるボランティア団体・各種団体を募集します。

☆ 募集期間 … **共同募金運動期間中**
（１０月１日～１２月末日）

募金に必要な資材等や実施日、場所等の調整につきましては事務局にて準備、調整いたしますのでお気軽に下記事務局までお問合せください。

■問い合わせ先
都城市社会福祉協議会総務課／25－2123

お知らせ

「スペシャルオリンピックス」（SO）を知っていますか？

スペシャルオリンピックス（ＳＯ）とは、知的発達障がいのある人たちに、スポーツ活動を提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。下記の日程で競技会が開催されますので是非ご来場ください。

☆ 大会名 … ２０１０年がんばろう！宮崎
スペシャルオリンピックス日本
宮崎地区陸上競技会

☆ 日　時 … **平成２２年１１月２８日（日）**
１０時開会　小雨決行・荒天中止

☆ 会　場 … 都城運動公園　陸上競技場

■問い合わせ先
スペシャルオリンピックス日本・宮崎
県西支部事務局 木村喜久子／23－7203

お便り紹介

社会福祉協議会の今年度の取組みの中でボランティア活動の推進に力を入れることは良いと思いました。それと、広報誌にイベントの情報など多く掲載して下さい。「口蹄疫」はとてもたいへんでしたが終息してよかったです。**“がんばろう宮崎”**（若葉町Ｋさん）

※ お便りありがとうございます。イベント情報の掲載も増やしていきます。

お便り募集！

「ごーごー☆ちいき」へのご意見、ご感想等を募集します。下記のあて先まで、住所・氏名・連絡先を明記してお送りください。お便りをいただいた方には記念品（図書券）を差し上げます。〒885-0077 都城市松元町４街区 17 号 都城市社会福祉協議会「ごーごー☆ちいき」係
FAX：25－2103　Email：info@m-syakyo.or.jo

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

みなさまの善意ありがとうございます

みなさまからの善意寄付や忌明寄付は、福祉向上のために使わせていただいております。なお掲載事項につきましては、ご本人の承諾を得ております。　【８月～９月受け入れ分】
なお、空欄（寄付内容等）につきましては、寄付者の希望により掲載しておりません。

○ 善 意 寄 付

※公職の候補者からの寄付はお断りしています。

■ 都城本所

敬称略 単位:円

住所	寄付者	寄付内容	住所	寄付者	寄付内容
前田町	護国寺　白米 43Kg(8月)	白米 35Kg(9月)	菖蒲原町	福留　きよ子	5,000
鷹尾3丁目	一視覚障がい者	14,003	前田町	楠原　繁　5,500(8月)	5,500(9月)
庄内町	湯之前　トミ	5,000	安久町	あかりの会代表　石井　秀弦	200,000
志比田町	NPO 法人劇団三喜	20,356			

○ 忌 明 寄 付

■ 都城本所

敬称略 単位:円

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
中原町	匿名	西元雄一郎	50,000	福岡市早良区	山本　武	大峯友子	10,000	上水流町	桑畑　美喜	三男	20,000
早水町	上村　みさ子	守	10,000	庄内町	菓子野イサ子	東イツエ	20,000	野々美谷町	大田　貞子	文彌	20,000
蓑原町	福﨑　ハツ子	稔	30,000	小松原町	江夏　理人	重俊	30,000	立野町	中村　裕子	勝大	50,000
今町	東前　一夫	クニエ	30,000	高木町	東　ミヤ子	辰生	30,000	南鷹尾町	俵迫　優	エミ	30,000
金田町	馴松　儀治	セミ	20,000	金田町	児玉　マスエ	徳二	30,000	平江町	大塚　栄	カズ子	10,000
野々美谷町	松元　俊彦	ミチ	30,000	太郎坊町	浜広　好夫	フジエ	100,000	金田町	戸髙　光久	登志子	30,000
庄内町	阿久井　エミ	秀樹	30,000	鷹尾3丁目	天水　浩毅	マチ	50,000	高崎町大牟田	匿名	前口詩央里	30,000
金田町	松元　一夫	シヅ		高野町	田中　孝行	シノブ	100,000	上川東1丁目	長谷部　葉子	池﨑盛雄	20,000
南横市町	永山　重敏	シヅエ	20,000	大王町	宮原　エミ	計宗	20,000	北原町	藤木　テル子	英義	30,000
早鈴町	熊谷　キミ子	利雄	30,000	都原町	川辺　聡	川邉サチ		梅北町	元場　アヤ子	利美	30,000
南横市町	安楽　才次	ヨシ	50,000	早鈴町	上原　田鶴	尚博	30,000	鷹尾3丁目	前原　善市	和子	
庄内町	湯之前和樹	正和	30,000	松元町	野崎　和子	伊集院房	20,000	志比田町	福留　福市	トクエ	20,000
蓑原町	清末　悦子	ナリ	20,000	平塚町	篠田　ちよ子	清光	20,000	上長飯町	小野田　重光	坂元サツエ	30,000
姫城町	藤枝　節子	浩	30,000	早水町	山口　政利	惠美香	30,000	上長飯町	森　宗一郎	ヒデ	20,000
宮丸町	西田　勇	クニエ	30,000	豊満町	早田　猛	サツ	30,000	松元町	森　陽子	安夫	20,000
梅北町	久美田久美子	木原キクエ	20,000	蓑原町	後田　光秋	トミ子	50,000	久保原町	坂元　三郎	來住俊光	30,000
高野町	前田　チトセ	武夫	100,000	丸谷町	中村　光幸	ユキエ	50,000	梅北町	竹田　唯春	セツ	10,000
郡元1丁目	向井公一郎	義治	30,000	若葉町	川口　マサ子	泰彦	100,000	庄内町	宇野　玲子	行則	30,000
妻ヶ丘	原田　礼子	貞雄	30,000	平江町	上園　敏子	禎二	50,000	梅北町	大山　勝義	キクエ	20,000
蓑原町	安田百合子	健七	30,000	安久町	長友　京子	賢一郎	30,000				

■ 山之口支所

街区	宇都　カオル	文男	30,000	前方	永留　洋子	昭五	20,000	西向原	藏屋　リツ子	忠美	10,000
乗平	片平　タミエ	美智子	20,000	前方	上西　徳美	テル子	10,000	向原東	中園　マル子	竹次	30,000

■ 高城支所

穂満坊	志々目和子	義三		石山	永田　洋洋	チヨ子	30,000	有水	二見　一三	シヅ	30,000
大井手	柿木　一範	峰子	50,000	桜木	外枦保信子	利美		有水	関　芳照	ハナ子	10,000
穂満坊	福重　和廣	フジ	20,000	石山	湯屋ノ リ子	登		高木町	坂元フミ子	松雄	30,000
桜木	東　ギン子	春生	10,000	穂満坊	内山　トキ	清藏	30,000	大井手	成枝　ヨネ	重美	
穂満坊	有村　トシ子	澄俊									

■ 山田支所

山内二	猿渡　義一	かおり	50,000	名古屋市	小濱　保	康子	50,000	上是	瀬之口ヒデ	義友	20,000
西栫	荒川　文仁	清文	30,000	竹脇	二宮　正勝	虎熊	30,000	瀬茅	瀬戸口勝義	ヤエ	30,000
脇之馬場	石原　美則	シヅエ	50,000	石風呂	黒木　松夫	義友	20,000	毘砂丸	荒神　邦雄	キノ	20,000
谷頭五	清水　リヨ	清子	20,000								

■ 高崎支所

都原町	今村　普	文子	30,000	江平	藤枝 トミ子	明	50,000	大牟田	平川 ナツミ	義廣	30,000
大牟田	鍋東 ヨシノ	正	30,000	名古屋市	石黒 佐代子	平川 ミユキ	20,000	高原町	正入来まり子	鍛屋 君子	
江平	古川 須恵子	清利	20,000	縄瀬	川畑 久子	三也	50,000				

発行／社会福祉法人都城市社会福祉協議会　本所℡25-2123　山之口支所℡57-4577　高城支所℡58-3279　山田支所℡64-2200　高崎支所℡62-1216

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。